令和６年度版　『あおぞら』『そよかぜ』年間指導計画作成資料

１．年間指導計画作成における留意点

**●子どもの主体的・対話的で深い学びの実現を図りましょう。**

生活科の学習において，子どもは，自らの思いや願いを実現する活動を通して，「感動」や「達成感」を味わったり，「葛藤」や「つまづき」等の体験をしたりする中で様々なことを学んでいきます。そのとき，子どもの内から思わず表出される，言葉やしぐさ，身体表現等とともに，かかわる対象に思いをかけた行為や様々な表現活動の様子から，その子ならではの豊かな学びの内実や気付きの質の高まりが見て取れるとき，わたしたちは，深い学びの実現を確信することができると考えます。それは，一つ一つの単元や年間を通した授業の積み重ねによってこそ育まれるものであることを踏まえて，年間指導計画の立案に当たりましょう。

**●中心的な活動を軸に立案してみましょう。**

教科書の「二年間の単元とその配列および内容」を別紙（次ページ以降参照）に示しましたが，これらをすべて順番に扱おうとすると，時数不足や，子どもが主体となる単元展開にならないことが考えられます。教科書に示された内容を網羅的に扱うのでなく中心的な活動を軸に学習を展開することで，学習指導要領に示されている内容９項目の内，その多くを扱うことができます。

参考例として４つの年間指導計画例を掲載しますので，それぞれの自校における地域の実情・児童の実態に応じて，学級ごとに年間指導計画案を立ててみましょう。

**●２年間を見通しながら，柔軟に対応していきましょう。**

低学年児童の情緒面や認知面の発達と変容は，著しいものがあります。したがって，教師の一方的な都合による計画に固執せず，子どもの広がったり深まったりしていく願いや思いに柔軟に対応しながら，子どもとともにつくる学習活動を具現していくことが，子どもの気付きの質を高め，より主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につながると考えます。その際，活動内容の決め出しと時間の配分について，２年間を見通した長い目とカリキュラム全体を俯瞰する広い目，そして，現状を洞察する鋭い目が欠かせません。

**●動物飼育・植物栽培における，２年間の継続性とくらしを大切にしましょう。**

対象となる動物や植物が何であれ，その成長を支え，見守り，かかわる中で，対象の命の尊さを実感していくには，その動物や植物とどれだけ，どんな時間をともにしたかということに尽きると考えます。後出の年間指導計画例には，ヤギ，アサガオ，ダイズを対象として例示しており，いずれも素材のもつよさや教材性の高さは，実証済みです。

しかし，いかに素材のもつ価値が高くとも，それを引き出したり，高めたりできるのは，子どもたちのかかわり次第です。毎日の生活の中に，飼育や栽培の取り組みがしっかりと根付いている，そんな飼うくらし，育てるくらしを生み出しましょう。

**●他教科や単元相互の関連を意識しましよう。**

一人の児童の学びは，個別の教科内で閉じるものではなく，それぞれの学びが相互に関連付き，つながり合っていると考えられます。そのため，特に，スタートカリキュラムにおける生活科を中心とした合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定等について工夫する必要があります。

　　また，生活科と他教科等において，学んだことがどのように関連付いていくのかを意識し，子どもの思いや願いを生かした学習活動を展開していくことで，さらに，他教科や単元相互の関連性が高まっていくと思われます。

**●障害のある子どもをはじめ，一人一人の子どもの状況等に応じた配慮を心がけましょう。**

すべての子どもに十分な学びを確保するための様々な配慮を計画的，組織的に行うことが大切です。例えば，安全確保や危険回避に向けた体験的な事前学習の実施，様々な道具や器具等の扱いについて，係る習場面や子どもの生活経験等を踏まえた注意喚起，自分の経験を文章にしたり，そして，考えをまとめたりすることが困難な場合のサポートの具体，等々が考えられます。こうした配慮を行うに当たっては，困難さを補うという視点だけではなく，むしろ得意なことを生かすという視点から行うことにより，自己肯定感の醸成にもつながります。生活科は，多様な認知の特性をもった子どもが活躍できる教科なのです。

**●生活科と道徳教育との関連を明確に意識しましょう。**

生活科においては，自分自身，身近な人々，社会および自然と直接かかわる活動や体験を通して，自然に親しみ，生命を大切にするなど自然とのかかわりに関心をもつこと，自分のよさや可能性に気付くなど自分自身について考えさせること，生活上のきまり，言葉遣い，振る舞いなど生活上必要な習慣を身に付け，自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成することなど，いずれも道徳教育と密接なかかわりをもっています。

それぞれの学習内容や教材を適切に相互に活用することで，学習効果を高め合うことができるように学習内容や時期等に配慮しましょう。

**２．二年間の単元とその配列および内容**

別紙

　それぞれの単元名の色は，領域的なまとまりを表しています。（青字は「人・ものとかかわるくらし」，緑字は「自然・行事とかかわるくらし」，赤字は「動物・植物とかかわるくらし」）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 秋夏冬春 |
| 一年 | あきが　　　いっぱい　秋の野に繰り返し出かけ，秋の自然とかかわりを深め，落ち葉や木の実などの感触を味わったり造形遊びやおもちゃ作りを楽しんだりするなど，情感豊かに表現していく単元。もう　すぐ二ねんせいこの一年間で，できるようになったことをはじめ，精神的なたくましさや心の成長までも含めて振り返ることで，自分自身に自信や希望を抱くとともに，友だちや上級生，家族に感謝の気持ちをもつ単元。いきものと　　　いっしょ①　ヤギなどの生き物と直接かかわり，世話をすることを通して，それらも自分たちと同じように生命をもっていることを実感し，生命あるものへの慈しみの気持ちを深めていく単元。いきものと　いっしょ②　生き物の成長に伴う変化に応えて，それにかかわる生活をよりよくしていく。特に，成長に伴う様々な変化に気付くとともに，みんなで協力して，生き物にとって具合のよい環境を考えながら，小屋等をつくり替えていくなど，よりよい世話に取り組んでいく単元。たなばた　七夕のいわれを知ったり，星の世界に浸ったりして，自分たちの願いをもって楽しい「たなばた」にしていく単元。まぶしい　なつ　夏の様々な事象にからだごと思い切りぶつかり，夏ならではの体験を重ねていく中で，友だちや自然とのかかわりを深めていく単元。ひなまつり　ひな祭りにかかわるいわれ調べや一連の活動を通して，ひな祭りを祝ってくれる家族の気持ち，大事にされている自分や自分自身の成長を感じることができる単元。てづくり　おもちゃ　身近な材料による，いくつかの手作りおもちゃに出会い，自分の興味に合わせて作っては遊び，遊んでは作り直していく単元。せつぶん　節分について調べたり，地域に伝わる節分行事を体験したりして，自分たちの豆まき会を通して，自分のくらしぶりを振り返る単元。おつきみ　秋を味わうとともに，お月見のいわれ調べや団子作り，お月見会の準備など，自分たちで季節の行事を進めていこうとする単元。たんごの　せっく　いわれややり方を意欲的に調べたり，「たんごの　せっく」にかかわる活動をしたりして，節句を祝ってくれる家族の気持ちや大事にされている自分を感じていく単元。わたしと　かぞく　家庭の話題から，自分と家族のつながりを考えたり家族の思いに触れたりして，家族のかけがえのない一人として生活していこうとする単元。うれしいな　いちねんせい（あしたも　がっこうに　いきたいな）　幼保小の円滑な連携が図られるよう，遊びを中核としながら学校生活での活動範囲や視野を広げていく姿を大切に表した。　地域の人に見守られながらの登下校，遊びや学校探検などを通した上級生や教職員との出会いとふれあい，施設等の場所のとらえやかかわりを通して，自らの手で生活圏を広げ，楽しく安心な学校生活を送れるようになる単元。ひとつぶの　たねから　アサガオの花を咲かせ，種の数を数えたり，観察したりして，花や葉の特性を生かした叩き染めや灯籠等の作品を制作する中で，一粒の種のもつ生命に心を寄せるとともに日常生活を工夫して豊かにしていく単元。ふゆも きらきら　寒さも忘れ雪や氷と思い切り遊ぶ中で，冬ならではの楽しみを味わったり，お正月の伝承遊びや季節の行事を行ったりしながら，春への期待を膨らめていく単元。わたしの　あさがお　２年生から贈られたアサガオの種をきっかけに，自分で選んだ鉢に種をまき，発芽から開花までの成長を見続け，かかわっていく中で，アサガオへの親しみをもち，植物の命に触れていく単元。はると　なかよし　学校の行き帰りに見つけたものや，朝の会の話題などをきっかけに，春の野に繰り返し出かけ，からだごと春の自然事象とかかわったり春の恵みを食したりしながら，自然に対する感受性を磨いていく単元。 |
| 二年 | かがやく　夏　２度目の夏に，さらに視野を広げて地域の川で遊んだり，生き物を捕ったり飼育したりすることを通して，ふるさとの川への愛着を深め，夏の自然や生活ならではの様々な音やにおい等から，夏を感じ取っていく単元。冬と　お正月お菜洗いや雪囲いなどの冬支度をきっかけにして，冬やお正月にまつわる行事を行い，伝統の中に存在する人々の知恵や心に触れ，冬の生活をより豊かにしていく単元。大きく　なった　わたし　小さいころを振り返ったり，赤ちゃんを抱っこしたり，親子で思いを交流したりする中で，自分の成長には多くの人々の支えがあったことを知り，感謝とよろこびをもって生活しようとする単元。おもいで　いっぱい　生活科（もうすぐ　　三年生）　二年間の学級のあゆみや学習の記録を振り返り，友だちや家族に支えられながら，ともに成長できたことを実感していく。二年間の中で見つけた自分のよさや可能性を生かし，３年生の生活に夢と希望を抱いていく単元。わたしたちが　すむ　町　いつもの場所からその先へと興味・関心を広げ，自分たちの住む町に繰り出し，調べたりかかわったりする中で，地域で生活したり働いたりしている人々と様々な場所とのかかわりがわかり，さらに触れ合い，交流していくことで，地域の人々や地域に親しみや愛着をもっていく単元。いっぱい　みのったね　自分たちが育ててきたダイズを収穫し，調理・加工して食したり，お世話になった方々と収穫祝いをしたりする中で，収穫のよろこびを実感し，恵みをもたらしてくれた畑に感謝していく単元。二年目の　春　上級生になったよろこびを胸に登校し，新しい友だちとの出会いや教室づくりから２年生をスタートさせていく。また，再び，いつもの場所に出かけ，春を感じながら，１年生とは違う意欲的・自主的な姿でよりよい学級をつくっていこうとする単元。はしれ　はしれ　身の回りにある材料を使ってより真っ直ぐに，より遠くまで走る車を作りたいという願いをもち，試しては作ることを繰り返していく。車の走りとともにデザインも自分なりに工夫し，友だちとかかわりながら取り組んでいく単元。いきものと　いっしょ④　生き物とともに過ごしたくらしを終い込んでいく。豊かにため込まれた体験を元に，様々な表現活動を通して振り返り，ともに育ってきた友だちや自分自身の成長を実感していく単元。みんなで　行こう　「わたしたちが　すむ　町」の活動から視野を広げて生まれた新たな課題や願いに寄せた目的地に行くために，自分たちで準備して，その夢の実現を達成していく単元。いきものと　いっしょ③　生き物とのくらしを織りなし，積み重ねていく中で，新たな命との出会いや様々な飼う活動を通して，より一層対象への思いを深め，ため込んでいく単元。いっぱい　みのって　１年生のアサガオ栽培の経験を元に，クラスみんなで協力して，畑づくりを始め，ダイズの成長に応じた世話や鳥虫害や病気への対応など，様々な課題を乗り越えながらダイズ栽培に取り組んでいく単元。すすめ　すいすい号　水遊びをきっかけに，自分たちが乗れる舟を作りたいと願い，その実現に向けて材料を集め，作っては試す活動を繰り返しながら制作していく。そして，「出航の時」をみんなで迎え，成就感や冒険心を味わう単元。 |

**３．それぞれのくらし（領域的なまとまり）に含まれる単元一覧**

別紙

**冬と　お正月**

・冬じたく

・年の　くれ

・お年とりの　じゅんび

・元日の　朝

・かきぞめ

・まゆ玉づくり

・小正月

**あきが　いっぱい**

・いつもの　ばしょ

・あきの　さんぽみち

・あきの　おくりもの

・あきと　あそぼう

・いっしょに　あそぼう

**かがやく　夏**

・いきものの　いる　川

・耳を　すませば

**まぶしい　なつ**

・わあ　きもちが　いい

・いつもの　ばしょ

・なつの　さんぽみち

・あめふり

・あめあがり

・なつやすみ

**ふゆも　きらきら**

・いつもの　ばしょ

・ふゆの　さんぽみち

・ふゆも　げんき

・とうじの　日

・たのしい　おしょうがつ

・おしょうがつの　あそび

・はるの　七草

・おおゆきの　日に

**二年目の　春**

・いつもの　ばしょへ

・あそこに　行けば

・春の　あじ

・たんぽぽの　ふしぎ

・新しい　教室

・ことしの　ねがい

**はると　なかよし**

・いつもの　ばしょ

・はるの　さんぽみち

・はるの　おくりもの

**自然・行事とかかわるくらし**

**おつきみ**

・おつきみ　したいな

・おつきみ　しよう

・きょうの　つきは

・おつきみかい

**ひなまつり**

**せつぶん**

**たなばた**

**たんごの　せっく**

**うれしいな　いちねんせい**

・きょうから　いちねんせい

・おはようございます

・あそぼうよ

・さようなら

・きを　つけて　かえるよ

・がっこう　たんけん

・ここは　どこかな

・なかよしに　なりたいな

・おはなし　ききたいな

・こうていへ　いこう

・はなして　みよう　きいて　みよう

**みんなで　行こう**

・どう　やったら　行けるかな

・しゅっぱつだ

**わたしたちが　すむ　町**

・みつけた

・おみせやさん

・こうみんかん

・ふるい　たてもの

・ちいきの　かたりべ

・つたえたいね　とどけたいね

・人に　やさしい　町

・みつけて　みよう

**わたしと　かぞく**

・おしえて　いえの　こと

・かぞくの　ようす

・わたしに　できる　こと

・できるように　なったよ

・こうして　みようかな

**大きく　なった　わたし**

・わたしの　たんじょう

・小さい　ころの　わたし

・大きく　なって　きた　わたし

・ありがとう

**もう　すぐ　二ねんせい**

・だいじな　おもいで

・こんな　ことが　あったよ

・ありがとう　一ねんかん

**人・ものとかかわるくらし**

**はしれ　はしれ**

・なんども　ためして

　　　いろいろ　くふう

**おもいで　いっぱい**

**生活科**

・みんなと　すすんでやれたよ

・楽しみだね　三年生

**すすめ　すいすい号**

・ういた　ういた

・ふねを　つくりたいな

・どんな　ふねに　しようかな

・さあ　のろう

**てづくり　おもちゃ**

**もう　すぐ　三年生**

**いきものと　いっしょ②**

・きょうも　げんきかな

・やりたい　こと　いっぱい

・さあ　おはいり

・さむく　なって　きたね

・いつもと　ちがうね

**いきものと　いっしょ④**

・いつも　いっしょだったね

**いきものと　いっしょ③**

・おかあさんに　なったんだね

・きょうも　あいたいよ

**いきものと　いっしょ①**

・かって　みたいな

・きょうから　いっしょ

・よろこんで　くれるかな

**動物・植物とかかわるくらし**

**いっぱい　みのったね**

・だいずの　しゅうかく

・何が　つくれそうかな

・生まれかわる　だいず

・しゅうかくいわい

・ありがとう

**いっぱい　みのって**

・だいずを　そだてたいな　　　　・たくさん　とれるかな

・はたけを　かして　ください　　・はたけづくり

・まめは　生きて　いる　　　　　・たねまき

・あっ　めが　出る　　　　　　　・あれっ

・大きく　なった　だいず　　　　・だいずの　おせわ

・かわいい　花だね　　　　　　　・まめの　あかちゃん

**わたしの　あさがお**

・たねを　もらったよ

・めを　だしてね

・あっ　めが　でた

・おおきく　なって　きたね

・わあ　さいた

**ひとつぶの　たねから**

・きれいだな

・のこしたいな

**４．年間指導計画例**

別紙

**（1）　「自然とかかわる（野に出る）くらし」を中心とした年間指導計画例**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **学年** | **１年** | **２年** |
| **季節** | **春** | **夏** | **秋** | **冬** | **春** | **夏** | **秋** | **冬** |
| **内　　容　　項　　目** | **①　学校と生活** | あしたも　がっこうにいきたいな | 野に出て，友だちや先生と一緒に遊び，学校の楽しい時を過ごす。 | わたしと　かぞく |  | 二年目の　春 | 二年目の野に出る活動に思いを高める。 |  |  |
| **②　家庭と生活** | うれしいな　いちねんせい |  |  | 普段の家族やお手伝いの話をきっかけに，家族の役割に気付いていく。 |  |  |  |  |
| **③　地域と生活** | 学校での楽しかったことを家で話し，家での出来事を，友だちや先生に話しをする。 | たなばた | おつきみ | おつきみについてのいわれや風習を調べ，野辺のすすきを使い，お月見会を行う。自然の材料を使って，私たちのひな人形作りを楽しむ。ひなまつり |  |  | みんなで　行こう | 交流で学んだことを遠く離れた図書館まで出かけて，さらに詳しく調べてみる。う。 |
| **④　公共物や公共施設の利用** | はるとなかよし |  |  | ふゆも きらきら |  |  |  | 冬と　お正月 |
| **⑤　季節の変化と生活** |  | さんぽの途中で見つけた竹を使い，たなばたを行う。まぶしい　なつ | あきが　いっぱい |  | かがやく　夏 |  |  |  |
| **⑥　自然や物を使った遊び** |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **⑦　動植物の飼育・栽培** |  | 2年生からプレゼントされたアサガオの種をまいて，育てる。わたしの　あさがお | さんぽのときに見つけた生き物を捕まえ，飼育する。いきものと　いっしょ |  | さんぽで出会った方々から畑をお借りして，作り方も教わりながら，作物を育てる。わたしたちが　すむ　町いっぱい　みのって |  |  |  |
| **⑧　生活や出来事の伝え合い** |  |  |  | もう　すぐ　二ねんせいん | さんぽで出会う人たちと触れ合い，お話を聞いたりかかわりを深めたりしながら交流する。 |  |  | おもいでいっぱい生活科 |
| **⑨　自分の成長** |  |  |  | いつもの場所での一年間のことを振り返る。 |  |  | 自然や地域の人々とかかわった二年間を振り返る。 |  |

|  |
| --- |
| **（2）　「行事とかかわるくらし」を中心にした年間計画例（１年生）**別紙 |
| **【内容項目】**　①学校と生活　②家庭と生活　③地域と生活　④公共物や公共施設の利用　⑤季節の変化と生活　⑥自然や物を使った遊び　⑦動植物の飼育・栽培　⑧生活や出来事の伝え合い　⑨自分の成長 |
| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計時数 | 標準時数 |
| **生活科****（学級の軸となる活動）** |

|  |
| --- |
| **自らの生活を豊かにしていくために低学年の時期に体験させておきたい活動に関する内容** |
| **学習対象・学習活動等** | **思考力，判断力，表現力等** | **知識及び技能等の基礎** | **学びに向かう力，人間性等** |
| ⑸　身近な自然を観察したり，季節や地域の行事にかかわったりする活動を行う。 | ○生き物や草花の違いや特徴等を見付ける。 | ○自然の様子や四季の変化，季節によって生活の様子が変わることに気付く。 | ○行事や習わしを取り入れ自分の生活を楽しくしようとする。 |
| ⑹　身近な自然を利用したり，身近にある物を使ったりするなどして遊ぶ活動を行う。 | ○遊びや遊びに使う物を工夫してつくる。 | ○その面白さや自然の不思議さに気付く。 | ○みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする。 |

**具体的な視点**キ　身近な自然との触れ合い：身近な自然を観察したり，生き物を飼ったり，育てたりするなどして，自然との触れ合いを深め，生命を大切にすることができるようにする。ク　時間と季節：一日の生活時間や季節の移り変わりを生かして，生活を工夫したり楽しくしたりすることができるようにする。**ぎょうじを 　とことん 　たのしんじゃおう　大さくせん**ケ　遊びの工夫：遊びに使う物を作ったり遊び方を工夫したりしながら，楽しく過ごすことができるようにする。(10)**ひなまつり②⑤⑨**(10)**せつぶん⑤⑧**(5)**年まつ・年し⑤①②****お月見⑤③⑧**(11)　**けいろうの日②③⑧**（9）(12)**たなばた⑤⑥⑧****たんごのせっく⑤②③**（10）**ひなにんぎょうをつくろう****まめまきしよう****おにをつくるぞ****お正月のあそびをしよう****書きぞめをしよう****1年のよごれをとろう****夜，かせんじきで月を見よう****月見だんごを作ろう****月見かざりってどうする？****おじいちゃんがよろこぶ****プレゼントを作ろう****おじいちゃんたちの****すきな○○をしらべよう****くさだんごをつくろう****しょうぶのはっぱって？****こいのぼりをつくろう****ささを　さがそう****あさつゆあつめ****たなばたかざりをつくろう****たなばたのげきをやろう****ねがいよ　天までとどけ**～**どんな** **ぎょうじが あるのかな～　②③⑤****ぎょうじ しらべ**(13)**ぎょうじに　つかう 　やさいを　そだてよう　　　　　　⑦③**(10)**じぶんの　すきな 　やさいを　そだてよう　　　　　⑦③②** | 90 | 102 |
|
|
|
|
|
|
|
|
|
| **各教科****領域との****関係（例）** | なんていおうかな（国語）こんなものみつけたよ（国語）がっこうだいすき（道徳）あかるいあいさつ（道徳） | よくきいてはなそう（国語）しぜんとなかよく（道徳） | １０をこえる数（算数）つぼみ（国語）おおきくそだって（道徳） | 水に触れる遊び浮く・もぐる遊び（体育）おおきくなった（国語） | なつやすみのことをみんなにしらせよう（国語） | しらせたいな，見せたいな（国語）かぞくだいすき（道徳）ひかりのおくりもの（図工） | ざいりょうのへんしん（図工）やさしい　きもちで（道徳） | ともだちに　きいてみよう（国語） | お話や文しょうを書こう（国語） | どうぶつの赤ちゃん（国語）がんばってつづける（道徳） | 音楽を楽しもう（音楽）いつもありがとう（道徳） | いいこと　いっぱい１年生（国語） |  |

**（3）　「動物とかかわるくらし」を中心にした年間指導計画例**

別紙

**【内容項目】　①学校と生活　②家庭と生活　③地域と生活　④公共物や公共施設の利用　⑤季節の変化と生活　⑥自然や物を使った遊び　⑦動植物の飼育・栽培　⑧生活や出来事の伝え合い　⑨自分の成長**

・たくさん売れるといいな

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **一年生生活科年間計画** | 学習計画 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　子ヤギをお借りしよう⑦田中さんの牧場へ行く計画③田中さんの牧場へ行こう④思い出をまとめて発表しよう⑨ヤギとの再会　⑥⑦田中さんにお願いしよう③ヤギと遊ぼう③ネーミング⑦ゆきとの思い出⑦ヤギ小屋作り⑦　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・子ヤギを迎えよう・いっしょに遊ぼう・もっと一緒にいた　いな・かわいいな・あったかいよ・ちょっとこわい結婚させたいな⑦大きくなってきた　ゆき⑦　　　　　　　　　　　　　　　　　・電車の運賃調べ・時刻表調べ・電車の乗り方，マナー・地図で目的地調べ・インターネットで当日の天気調べ柵作り⑦　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 冬囲い⑤⑦えさ箱を作ろう⑦　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　何を飼おうかな？⑦**ゆきの世話をする　わたしたち　相手に寄り添う日々⑦⑨**・あたたかくしてあげようゆきの結婚⑦ゆきの妊娠⑦　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ヤギがいいな⑦・大きさ調べ・糞の比較・体重測定・獣医さんに診てもらおうえさを用意しよう⑦冬のえさを準備しよう⑦どんなことをしよう⑧お世話になった方々にお礼をしよう②③⑧⑨ゆきの病気⑦子ヤギについて調べよう⑧ |
| つけたい力 | 友だちと協力し合いながら，田中さんの牧場へ行く計画を立てることができる。 | 　公共施設などの正しい使い方やその場に応じた人との接し方を身に付けることができる。 | 　クラスで飼いたい動物について，友だちと気持ちを伝え合いながら決め出すことができる。 | 　相手に自分の気持ちや思いをわかりやすく伝えることができる。 | 　自分の考えを伝え，それに対する返答について，さらに自分の考えを深めることができる。 | 身の回りの自然と触れ合いながら，子ヤギたちと遊ぶことができる。 | 　親ヤギや子ヤギの立場に立って相手に寄り添って考えることができる。 | 　ゆきのためになることを考え，自分なりにかかわったり取り組んだりできる。 | 　健康観察や柵作りをはじめ，普段の世話を友だちと協力し合いながら行うことができる。 | 　ゆきの成長をよろこびながら，ゆきの様子をあたたかく見守ることができる。 | 　ゆきの結婚のための準備を考え２頭が仲よく過ごせるように世話ができる。 | 　自分たちの活動を振り返り，相手に思いが伝わるようにまとめたり，発表したりできる。 |
| **月** | **４月** | **５月** | **６月** | **７月** | **８月** | **９月** | **１０月** | **１１月** | **１２月** | **１月** | **２月** | **３月** |
| **二年生生活科年間計画** | つけたい力 | 　地域の人々との接し方を考えながら，安全で楽しい春探しの計画を立てることができる。 | 　ゆきの妊娠を通し，命の尊さを感じ，さらにゆきを大事にする気持ちをもつことができる。 | 　身近な材料や道具を工夫して，正しく使いながら，ゆきしろランドをつくり遊ぶことができる。 | 　しろの誕生を機に，命のつながりと親子の絆を実感することができる。 | 　暑い夏を乗り切るために，親子の様子をよく見て世話ができる。 | 花の苗を育て，町の人に買ってもらうための準備や計画を立て実行することができる。 | 　しろの世話をするゆき，ゆきたちの世話をするわたしたちの生活を見つめ直すことができる。 | 　ゆき親子に，さらにおいしいえさや温かい住まいを準備するための資金を得る活動に取り組むことができる。 | 　ゆき親子にまつわる発見や気付きを友だちに伝えたり，自分の考えを主張したりできる。 | 　ゆき親子との生活の中での自分の思いを様々なかたちで表現することができる。 | 　ヤギのことで，お世話になった方々へ手紙を書いたり，記念の本作りに取り組んだりすることができる。 | 　自分たちの活動を振り返り，ともに成長をよろこび合い，ゆき親子に感謝の気持ちをもつことができる。 |
| 学習計画 | 　　　名前を｢しろ｣にしよう⑦あかちゃん誕生⑦ゆきお母さん，がんばっているね⑧ゆき，しろ，ありがとう，さようなら⑦⑨しろの成長とえさの確保⑦ゆき親子のためにできることをやろう⑦ゆき親子との別れに向き合う⑦・クラス替え　・田中さんとの約束・田中さんに報告しよう　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・一人一人で別れを終うゆき親子の避難訓練①**しろの世話をする　ゆき　親子の絆を感じていく日々　⑦⑨**今年はゆきたちとどんなことをしよう①⑦ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ゆき親子との思い出を残そう⑦⑧思い出を発表しようお世話になった方々へお礼をしよう⑧⑨ ・火災等の場合のゆき親子の避難について考えるポスター作りとチラシ配り③町の方々に赤ちゃんのことや花の苗販売のことを伝えよう②③ 　　 ・歌作り　　・カルタ作り・クラスの思い出づくりゆきしろランドづくり⑦ゆきしろランドで遊ぼう⑥⑦ 　・ゆき と しろがよろこぶ遊び場をつくろう・成長した自分たちを見てもらおうゆきたちとおさんぽ⑤⑥ ・どこで売ろうか・完売したよ花の苗を育てて，町の方々に買ってもらおう③えさの確保のための資金づくりを考えよう⑦苗作り⑦花の苗販売③④残った資金で記念の本をつくろう①⑨町たんけんで知り合ったお店やさんに相談しよう③④ふれあい広場で売ろう③④資金でおいしいえさを買ったりもっと温かい小屋にしたりしよう⑦ |

**（4）　「植物とかかわるくらし」を中心にした年間指導計画例**

別紙

**【内容項目】　①学校と生活　②家庭と生活　③地域と生活　④公共物や公共施設の利用　⑤季節の変化と生活　⑥自然物を使った遊び　⑦動植物の飼育と栽培　⑧生活や出来事の伝え合い　⑨自分の成長**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **一年　生活科年間計画** | 学習計画 |  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　たねまきの準備をしよう②⑦・春まで世話をしてみたい枯れたアサガオもあるけど，新しい葉っぱも出てきたよ⑤⑦**アサガオの世話をする　わたし　いのちを感じていく日々　⑦⑨**アサガオの花でつくろう⑥たねをもらったよ①・色水を作ろう・紙をそめてみよう・たたきぞめもできるよ・灯籠作りに挑戦してみよう　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・「1年生を迎える会」で2年生からの種のプレゼント・なにいろの花がさくのかな・種をよくみてみよう・種とおはなししよう・あした　さくかな・4つもさいたよ・ぼうをつぎたそう・夏休み中は家で　　世話をしよう・はちをえらぼう・土をつくろうわあ　さいた②⑦あっ　めがでた⑦⑧また，花がさいたみたいだねみんなで灯籠祭りをしよう⑦⑧あさがおさんとお別れしよう⑦⑧⑨　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ・部屋を暗くしてみたいね・こんなふうにでてきたよ・ふくをぬぐみたい・アサガオ日記にかこうたねまきしよう⑦　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・私のあさがおアルバムにしたいな・リースにして残したいな・あさがおさん，ありがとう花のさいたあとにたねが　できているよ⑤⑦　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・よろこんでくれるかな・たくさんの種がとれたよ・種の中に花やはっぱの元が入っているんだね・このくらいでいいかな・水をあげよう・どこにおこうかな・たのしみだなわたしたちも来年の１年生にたねをプレゼントしよう①⑧・はちからはみでているよ・まきつけるぼうをたてようおおきくなって　　きたね⑦はやく　まきたいな⑦ |
| つけたい力 | 種のプレゼントをよろこび，アサガオを育てることへの期待を膨らませることができる。 | 　アサガオの種まきのためのいろいろな準備がわかり，進んで取り組むことができる。 | 　自分なりのまき方で種をまき，水やりや置き場所も決めて栽培への意欲を高めることができる。 | 　発芽の感動を味わい，種のもつ生命を感じながら，成長に合わせて自分なりの世話ができる。 | 　アサガオの開花をよろこび，その美しさに心を寄せることができる。 | 夏休み中の世話を通して，さらに「わたしのあさがお」への思いを深めることができる。 | 　アサガオの成長や変化について絵日記や表などにまとめることができる。 | アサガオの花を使ってできることを考え，友だちと協力し合いながら取り組むことができる。 | 　灯籠祭りでやりたいことを相談して，これまでのアサガオとのかかわりを振り返ることができる。 | 　たくさんとれた種を来年の１年生へプレゼントする準備を意欲的に取り組むことができる。 | 　自分のアサガオの様子をとらえて，ていねいに片付けたり，冬越しに挑戦したりすることができる。 | 　これまでの活動を振り返り，アサガオへの思いが伝わるようにまとめたり，発表したりできる。 |
| **月** | **４月** | **５月** | **６月** | **７月** | **８月** | **９月** | **１０月** | **１１月** | **１２月** | **１月** | **２月** | **３月** |
| **二年　生活科年間計画** | つけたい力 | 　アサガオ栽培の経験を元にして，畑の作物栽培に意欲をもつことができる。 | 　ダイズ栽培に向けたいろいろな準備を友だちと協力して取り組むことができる。 | 　願いを込めた種まきのあと，発芽の頃合いを楽しみにして待つことができる。 | 　新芽が鳥などに食べられる事態に遭遇し，みんなでその対応を考え，乗り越えていくことができる。 | 　草取りや土寄せ等の世話をしたり，ダイズの様子をよく見たりして，様々な変化をとらえることができる。 | ダイズの心配事に対して，自分たちで解決したり，専門家の方に相談して解決したりすることができる。 | 　ダイズの様子から収穫の時期を決め出して，みんなで協力して収穫することができる。 | 　収穫したダイズを使って作りたいものを決め出して，試行錯誤しながら調理に取り組むことができる。 | 　豆がらをおいしそうに食べるゆき親子の様子から，ダイズを無駄なく活用できたことを実感することができる。 | 　収穫し，おいしく調理ができたよろこびをお世話になった方と共有し，感謝の気持ちを伝えることができる。 | 　これまでのダイズ日記や記録を元に様々な表現活動を通して学んだことを伝えることができる。 | 　ダイズ栽培でたくさんのことを学び，自身が成長できたことに感謝しながら，畑の手入れをすることができる。 |
| 学習計画 | 　　　ダイズの　しゅうかく⑦⑨はたけを　かしてください③⑦⑧**ダイズの世話をする　わたしたち　畑の恵みを感じていく日々　⑦⑨**今度は畑で野菜を育てよう⑦ダイズをそだてよう①③⑦ダイズが　大きくなって　きたよ③⑦⑧しゅうかくいわい③⑦⑧⑨・ゆすると音がするよ・そろそろかな・たくさんとれたよ・豆がらは，ゆきたちにあげよう・いろいろ作れそうだね　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・みんなでお願いに行こう・これからお世話になります・草取りしよう　・土寄せしよう・いろんな虫がいるよ・葉っぱの様子がおかしいぞ・木村のおじさんにお手紙書こう・いつもの場所へ行く途中に畑がたくさんあるよ・ヤギのゆきたちのえさにもなるかな・ダイズでいろんなもの作れるみたいだよ・学級園は少しせまいかな・今度，さんぽに行ったとき探してみよう・木村のおじさんに聞いてみよう 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　あれっ⑦・ダイズ日記を劇にしたいな・きな粉団子を作って食べよう・木村のおじさんを招待しよう あっ　めが　出る⑦ ・芽が食べられている・これ，何の足跡だろう・芽の様子を見てみよう・アサガオと少しちがうね 　ありがとう　畑⑦⑨きな粉と豆腐を作ろう③⑦⑧ダイズの花やまめの赤ちゃんを見つけたよ⑦ たねまきしよう⑦・畑の手入れをしよう・十二鍬というそうだよ・石臼でひいてみたいな・とうふやさんに聞いてみよう・これから大きくなっていくんだね・鳥対策をしよう⑦・まだ間に合うからまき直そう⑦ダイズを育てる準備を始めよう⑦・畑の耕し　・ダイズの種の観察　・まき方調べ　・畝作り |